



## 大阪ベイエリア内分泌代謝CPC(OBEC: OSAKA BAYAREA ENDOCRINOLOGY & METABOLISM CPC)

### ご案内

#### 先生方各位

日頃はいろいろとご高配賜り有り難うございます。このたび、「大阪ベイエリア内分泌代謝

CPC」を発足したいと考えます。周知のように、日本内分泌学会には、既に地方会があり、臨床内分泌代謝学 Update など症例報告の場はたくさんありますし、内分泌の病理については日本内分泌病理学会があります。しかし、臨床医と病理医が1例についてじっくり時間をかけて検討する機会はありませんでした。1例1例が貴重であることを考えれば、これまでそのような会がなかったことが不思議なくらいです。幸い、大阪湾を囲む地域には多くの内分泌科医と内分泌病理医の先生方がおられます。

あくまでこの会の目的は「**内分泌代謝疾患の症例について時間をかけて臨床医と病理医が自由に意見交換や議論を行う**」こととし、製薬メーカーなどの後援は排し、純粋に内分泌代謝学の追究のみに徹したいと存じます。そのため、場所も費用のかからない北野病院のきたのホールとし、懇親会も同じく北野病院を使いたいと思います。ただし勉強の終わった楽しみあ

るいは、引き続き自由な討論を楽しめるよう、事務局にて、ホテルニューオータニと提携して軽食およびお飲み物もご用意いたします。

またこの会は学閥や系列、肩書きなどには一切こだわらない、あくまで内分泌代謝学の同好の士の集まりという、自由な会にしたいと思います。したがって従来のように世話人や当番など決めずに自由に行きたいと存じます。

日頃の臨床・研究・教育業務でお忙しいうえに、いろいろな会でご多忙とは存じますが、どうか会の趣旨をご理解いただき、是非ご参加を賜るよう切にお願いする次第です。

第1回の詳細は下記をご覧ください。

発起人  
医学研究所北野病院  
越山裕行  
大阪大学 笠山宗正  
岸和田市民病院藤澤一朗  
隈病院 広川満良  
和歌山県立医大覚道健一  
徳島大学 佐野壽昭  
(順不同)

#### 第1回 大阪ベイエリア 内分泌代謝 CPC

平成19年3月31日  
(土) 午後5時～8時  
(懇親会含)

場所：大阪市北区扇町  
財) 田附興風会医学研究所北野病院(梅田より徒歩10分) 5階きたのホール(交通は以下HP参照ください)

[HTTP://WWW.KITANO-HP.OR.JP/INFO/APPROACH/INDEX.HTML](http://www.kitano-hp.or.jp/info/approach/index.html)

参加費：2000円

#### 予定演題

1. 「原発性副甲状腺機能亢進症を呈した副甲状腺癌と思われる症例」(京都大学・白井健先生)
2. 「汎下垂体機能低下症と自己免疫性膵炎、黄疸、肝機能障害を合併したリンパ球性下垂体炎の一例」(日生病院・浅沼伸行先生)
3. 「骨髄脂肪腫様変化を伴った black adenoma によるクッシング症候群の2症例」(京都医療センター成瀬光栄先生)